

動きを引き出すポジショニング研修 ～24時間の生活を考えたポジショニングを導入しよう～

『ポジショニング』とは運動機能障害を有する者に、クッションなどを活用して身体各部の相対的な位置関係を設定し、目的に適した姿勢（体位）を安全で快適に保持するという事（※日本褥瘡学会用語集より抜粋）を言います。姿勢管理を見直し、安定した姿勢と活動を支援する環境を作るスキルを身に着けることで褥瘡や拘縮などの二次障害を改善・維持・予防できます。

本研修の目的

- ・ポジショニングの基礎知識と導入の視点、環境が人に与える影響を理解し、動きを引き出すポジショニングを学ぶ。
- ・姿勢管理の問題点の分析、課題解決策を考えることができるようになる。
- ・チームでポジショニングにアプローチし、24時間の姿勢管理、サポートの視点を学ぶ。

○ **日時** 令和7年10月30日（木）10:30～16:30（受付10:15～）
令和7年10月31日（金）9:50～16:30（受付9:35～）〔2日間〕

○ **会場** 総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所 1階（神戸市西区曙町1070）
※会場は変更になる場合がありますが、原則総合リハビリテーションセンター内で行います。

○ **募集者**
[定員] 24名（先着順）
[対象者] ポジショニングに興味のある専門職、ポジショニングの基礎を理解し実践したい施設・事業所等

○ 研修内容[プログラム](予定)

	時間	内容	講師
10/30 (木)	10:30～10:40	あいさつ・オリエンテーション	研修センター
	10:40～12:40	【講義】 ポジショニングの基礎 ～姿勢が身体に与える影響～	理学療法士 伊藤 亮子 氏 (公認フェルデンクライス・プラクティショナー)
	13:30～16:30	【講義・実習】 24時間の姿勢管理を考える ～姿勢管理の動きを引き出すポジショニング～	
10/31 (金)	9:50～14:50	【講義・実技】 ベッド上でのポジショニングの導入	
	15:00～16:30	【講義・実技】 症例検討・まとめ	

○ **受講料** 12,000円（受講決定者に振込先を連絡します。なお、支払い方法は、振込のみとなります。）

○ **申込締め切り日** 令和7年9月26日(金)12:00(正午)まで ※定員になり次第、締め切ります。

○ ポジショニング症例公開のお願い

ポジショニングについて困っている症例がございましたら、申込用紙の『ポジショニングの症例』欄に記入してください。

また、その症例を当研修で公開してもよい場合は、同じく『症例公開の可否』欄に記入してください。
(可とされた皆様の中から、一部の方の症例を公開させていただく予定です。)

状況を把握するため、事前に電話などで連絡させていただくことがあります。

※個人情報等に配慮させていただきます。

○ 申込方法

福祉のまちづくり研究所 研修部門のホームページの申込フォームからお申し込みください。

福祉のまちづくり研究所トップページ>研修部門>研修>介護技術スキルアップ研修

URL (<http://www.hwc.or.jp/kensyuu/?cat=5>)



※申し込みに記載されている個人情報は、名簿の作成等、研修事業以外の目的には使用しません。

○ 受講可否通知方法

申し込み締め切り後、郵送にて通知。申し込み締め切り後2週間以内に連絡がない場合は、お問い合わせください。

受講決定後は、受講者の変更はできません。

○ 感染症予防対策について

- ・ 受講の際は、感染防止の観点から、不織布マスクの着用についてご協力をお願いいたします。
- ・ 研修当日は、検温、手指消毒等を必要に応じてお願いすることがあります。

問合せ先

兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター

福祉のまちづくり研究所 研修センター ノーリフティングケア研修担当：松井

住所 〒651-2181 神戸市西区曙町1070

ホームページ（研修部門） <http://www.hwc.or.jp/kensyuu>

質問・お問合せ（研修部門）お問合せ <http://www.hwc.or.jp/kensyuu/form/contact/contact.cgi>

※ご質問・お問合せは、当方ホームページ『研修部門のお問合せ』からお願いします。

